



特別養護
老人ホーム

アイユウの苑しおはま

その



主 体 社会福祉法人 松美会
施設長 まつなが のりこ
松永 紀子
所在地 〒750-0086
下関市彦島塩浜町3-14-47
電 話 083-267-8800
F A X 083-267-8808
U R L <http://www.shoubikai.or.jp/facility/shiohama.php>

下関市西部、海と山に囲まれた彦島地区を拠点として、平成26年塩浜地区に特別養護老人ホーム「アイユウの苑しおはま」がオープンしました。定員は29名で、全室個室のユニット型特別養護老人ホームと、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護を併設しています。

地域の方々が気軽に足を運んでもらえる雰囲気づくりに取り組み、「やさしさ、真心、思いやりで満ち溢れた心のかおりのするサービスをめざす」を法人の理念として運営しています。

抱えない介護“ノーリフティングケア”の導入

腰痛など身体的負担の少ないケア方法であり、誰もが統一されたケアが行えるとされる「ノーリフティングケア」。アイユウの苑しおはまは、下関市で初めてのモデル事業所として認定されており、「抱えない、持ち上げない、引きずらない」



を宣言し、職員の負担を軽減することを推進しています。

外部講師を招いての研修等、施設内での研修を半年間かけて実施し、現在はより安全で安心なサービスを提供できる体制が整いました。ノーリフティングケアを行うことで、福祉機器の導入だけでなく、介助の方法、声掛けなどの接し方にも変化があり、利用者、ご家族にも好評です。

今後は腰に負担がかからない環境整備と細かな技術をさらに習得し、下関市のモデル事業所として介護現場に新しい風を吹き込めるよう情報発信も行いながら、地域福祉の中核施設としてコミュニティの活性化に努めていきます。



職員さんの声



利用者さんの終末期がより穏やかに、望まれるものになるように。

わだ ゆきひろ
和田 祐介さん
勤続年数：10年

機能訓練指導員として、利用者さんの身体機能の維持向上のため、個別機能訓練や能力維持のための計画書を作成しています。また、並行して介護主任を担っており、介護職員の業務管理や介護の質を高めると同時に、利用者さん一人ひとりの生活の質を維持できるよう努めています。

専門学校を卒業後、介護福祉士として介護職に携わる中で、終末期は切っても切り離せない仕事だと感じるようになりました。その後少しでも穏やかに終末期を過ごしてもらおうとすることができないだろうか考え、夜間の学校に通いながら理学療法士の資格を取得しました。理学療法士として得た知識を持って、利用者さんが少しでも苦痛を軽減、改善できるように日々研鑽しています。

利用者さんの生き方や性格によって望まれる生活スタイルはさまざまです。無数にある選択肢の中で、「利用者さんが最後に何を望まれているのか」を支援できる仕事は他にはないと思います。一人ひとりの想いに寄り添い、望まれる形を実現していくことで、自分の人生価値も高められる。日々考えを積み重ねていける、人として成長できる仕事です。